

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年7月

事業所名 放課後等デイサービス虹のみらい

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	活動内容によっては狭いと感じることもあるが、適切な広さである。
	2	職員の配置数は適切であるか	日によってマンツーマンになることがあるが協力しているので適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	現在、配慮が必要な方の利用がないため適切である。配慮が必要な方が利用された場合は至らない部分がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	至らない所がある。管理者、児童発達支援管理責任者のみの把握ではなく、全ての職員が知る必要がある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	今後実施予定。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	公開していることを知らなかった。会社として全ての職員に周知をしていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後、実施予定である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	研修によりスキルアップできるよう、報告会も行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	アセスメントを読み、今の状況を知って支援できている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	使用していないが、適切なアセスメントシートを使い状況を把握できている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	行えないこともあったが、現在は全員で話し合いプログラムの立案をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	固定しないようにできている。前月行って良かった活動は継続して行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	長期休暇前にもっと話し合いができると良い。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	少しずつではあるが、対象者に合った計画を立てて支援を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日のミーティングを行い、情報を共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	できないことがあるので、翌日のミーティングで行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	気付いたことを記録に記入し、情報の共有ができている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	児童発達支援管理責任者が行き、ミーティング等で話し合っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	ガイドラインを周知していないので見直しが必要である。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	担当者会議に参加することは少ない。こちらからも積極的に話し合いの場を設けていく。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	学校でどんなことをしているか分からないことがあるので、気になることがある時は連絡している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	人員配置上、医療的ケアを行えないため受入れ自体行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	連絡をとることは少ない。以前の計画書は目を通すことがある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在に至るまで対象となる利用者がいらっしゃいませんでした。情報共有は行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	受けることは少ない。今後、横のつながりを増やしていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	活動で児童館へ行ったことがある。定期的に行っていないので、これから計画していきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	参加したことがない。一度訪問し、つながりを作っていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時に保護者とお話し、情報の共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6月5日に行う。内容は「応用行動分析」保護者のニーズに沿った内容を設定している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	説明しているが把握できていない所もある。分からないこともあるので、職員が助け合っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	助言と支援が適切かどうかは分からないが管理者、児童発達支援管理責任者が相談を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	会社の意向として父母の会は設置していない。ペアトレ等の研修、遠足での保護者交流は行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情がある時は、北方支店の3事業所管理者が情報共有して対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、通信「にじ」を発行している。北方支店は各事業所でも出している。
	35	個人情報に十分注意しているか	配慮できている。今後、司法書士による個人情報保護研修も実施する。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	本人及び保護者の特性に応じた方法を考えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	北方支店では行ったことはないが、8月に可児市にて夏まつりを開催する。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	周知できていないが、利用に関することは保護者にも周知できている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	行ったことはあるが、定期的に行えていない。月を決めて行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	車内研修として、司法書士による虐待防止研修を受講している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	会社の方針として身体拘束は行っていない。万が一そのようなことがある場合は計画に記載する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アセスメントを行い、保護者より直接伺っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	職員で共有するようにしている。

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和元年7月

事業所名 放課後等デイサービス虹のみらい

	チェック項目	実数			割合	
		はい	いいえ	合計	■ はい	■ いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	6	67%	33%
	2 職員の配置数は適切であるか	6	0	6	100%	0%
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	6	100%	0%
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	6	100%	0%
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	6	100%	0%
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	6	100%	0%
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	6	83%	17%
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	6	100%	0%
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	6	100%	0%
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	5	6	17%	83%
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	6	100%	0%
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	6	100%	0%
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	6	100%	0%
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	6	100%	0%
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	6	100%	0%
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	6	83%	17%
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	6	100%	0%
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	6	100%	0%
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	6	100%	0%	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	0	2	100%	0%	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	6	100%	0%
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	3	100%	0%
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	6	50%	50%
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	6	83%	17%
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	6	83%	17%
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	6	83%	17%
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	6	33%	67%
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	6	100%	0%
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	6	83%	17%
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	6	100%	0%
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	6	83%	17%
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	6	17%	83%
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	6	100%	0%
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	6	100%	0%
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	6	100%	0%
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	6	100%	0%
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	0	6	100%	0%
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	6	100%	0%
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	6	100%	0%
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	6	100%	0%
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	6	100%	0%
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	6	100%	0%
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	6	83%	17%